

指定管理者に係る令和元年度事業報告書 及び令和２年度事業計画書について (荒 川 大 麻 生 公 園)

指定管理者：公益財団法人埼玉県生態系保護協会（平成２８年度～令和２年度）

1 令和元年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

- ア 希少動植物を始めとする貴重な自然資源を将来に引き継ぐため、ボランティア体制の充実を図り、適切な自然環境管理を行った。
- イ スポーツ・レクリエーション利用が快適に行えるように、施設の適切な維持管理を行った。
- ウ 公園の自然環境を活かしたイベント等を企画し、開催した。
 - ・わくわく野あそび隊 「秋の野原で虫探し」、「みんなで門松づくり」等
 - ・大麻生自然塾「今年初めての冬鳥探検ウォーク」等
 - ・エコ・パークボランティア(環境管理イベント)「カワラナデシコの移植」等

(2) 施設の利用状況

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項 目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	15,176	15,176	0		
利用料金収入	81	34	47	行為許可収入の増	
その他収入	79	71	8		
収入合計	15,336	15,281	55		
人件費	11,225	11,269	△44		
事業費	4,145	4,012	133	廃棄物等処分費の増	
支出合計	15,370	15,281	89		
収支差額	△34	0	△34		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
収 入	15,017	14,997	15,040
支 出	15,031	15,032	15,057
収支差額	△14	△35	△17

2 令和2年度事業計画書の概要

※ 当該事業計画書は、年度開始前に指定管理者から提出された事業計画書であり、新型コロナウイルス感染症の影響は反映されていない。

(1) 基本的な考え方

- ア 希少動植物を始めとする貴重な自然資源を将来に引き継ぐため、ボランティア体制の充実を図り、適切な自然環境管理を行う。
- イ 公園の自然環境を活かしたイベント等の実施及び関連した広報活動により、荒川大麻生公園の自然資源を県民に向けてアピールする。
- ウ スポーツ・レクリエーションの利用が快適に行えるように、施設の適切な維持管理を行う。

(2) 事業計画

- ア 施設、設備の保守・点検・補修
- イ 草地、樹林地等の維持管理
- ウ 園内の巡回、清掃、安全管理 等
- エ 自然ふれあい観察会、公園いきいき体験実習、自然情報発信 等

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	15,176	15,176	0	0	
利用料金収入	34	34	0	0	
その他収入	71	71	0	0	
収入合計	15,281	15,281	0	0	
人件費	11,269	11,269	0	0	
事業費	4,012	4,012	0	0	
支出合計	15,281	15,281	0	0	
収支差額	0	0	0		

(4) 執行体制【3名】

- 総括責任者 (1) 〈公園運営を主管する。〉
- └ 担当スタッフ (1) 〈経理関係業務を担当する〉
- └ 現地連絡員 (1) 〈利用者対応など現場業務を行う〉

(参 考)

○公園の概要

熊谷市の河川区域内に位置する公園。多くの野鳥を観察することができる「野鳥の森」や、芝生の広がる自由広場がある。(供用面積166.7ha)

○開設年月日 昭和61年11月15日